進路だより No.18

－平成２７年１２月８日－

貝塚市立第一中学校　進路通信
〒597-0071 貝塚市加神１丁目５番１号
TEL 072-422-1527　FAX 072-422-1271

生徒と保護者のための進路情報です。保護者の方も必ずご覧ください。

勉強を深める　苦手を見逃さない

模試の結果から見極めて克服

正答率に注目

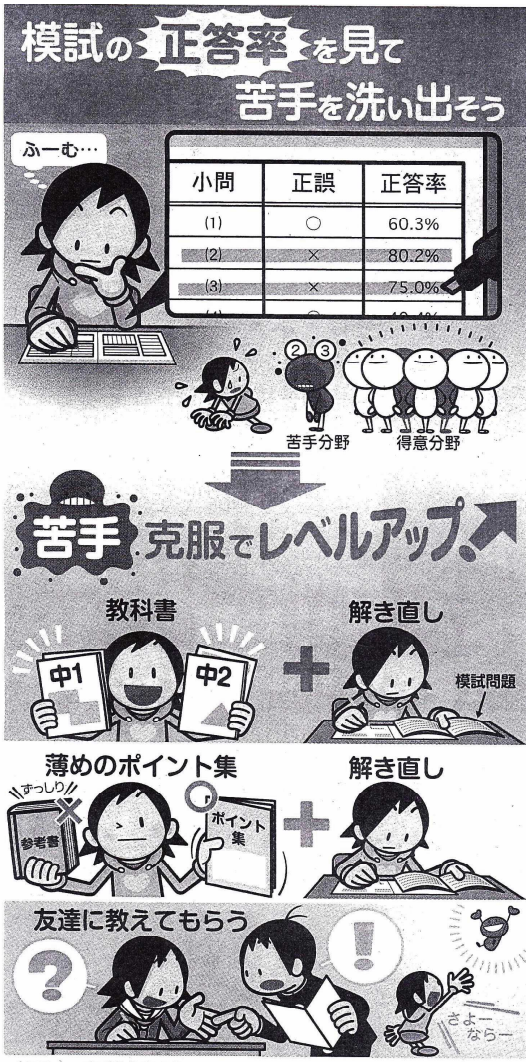
一般的に高校入試の問題は学習指導要領の範囲内です。満点を取れる得意教科を伸ばすよりも、苦手な部分の点数を上げることが大切です。

数学、英語など教科全体が苦手というのは思い込みです。どの教科にも、できる単元や部分が必ずあります。どこが苦手かを見極め、集中して勉強します。

利用するのは模擬試験の結果です。偏差値や志望校の合格可能性ではなく、問題ごとの正答率に注目。正答率が高いのにまちがえた問題が自分の苦手な部分の目安になります。

国語の長文読解、なかでも論説文が苦手とわかれば、「しかし」などの接続語をていねいに読む習慣をつけるといった対策を立てます。数学で関数が苦手というなら、どこまで理解しているのかチェック。二次方程式は理解しているか、だめなら連立方程式、さらに一次方程式とできる限りさかのぼります。

直近の模試だけでなく、何回分かの結果をチェックできればより効果的です。



イラスト・すぎうらあきら

大学入試は過去問も

大学入試の勉強も「必要な教科をまんべんなく」がベストですが、苦手分野が多い教科から時間をかけます。見つけ方はやはり、模試の結果を活用します。「日本史が苦手」などとまとめずに「室町時代前半が弱い」

などと具体的に洗い出します。

数Ⅰなど、高校２年までに学んだ内容が必要な場合も。そのときは教科書を活用。まとまっていて参考書として使えます。

大学入試は学習指導要領を多少逸脱することもあるので、その大学の出題の個性に慣れることも重要です。苦手の克服と同時に、より多くの過去問題集を解くことを心がけます。

中学生でも高校生でも、苦手分野の克服のために分厚い問題集を買うとイヤになりがち。できるだけ薄くまとまっているポイント集を見ながら、模試の問題や過去問を解き直します。

まちがえた問題を解く気がわかないという場合、友達に「まちがえた原因はどこ？」と教えてもらいましょう。頭に入りやすく教える友達にとってもいい効果があります。

この時期に勉強が遅れているところや苦手な分野を見つけられればラッキーです。ここから苦手をなくしていけば、入試までに成績は伸びるのですから。

【朝日中高生新聞より】

保　護　者　の　皆　様　へ

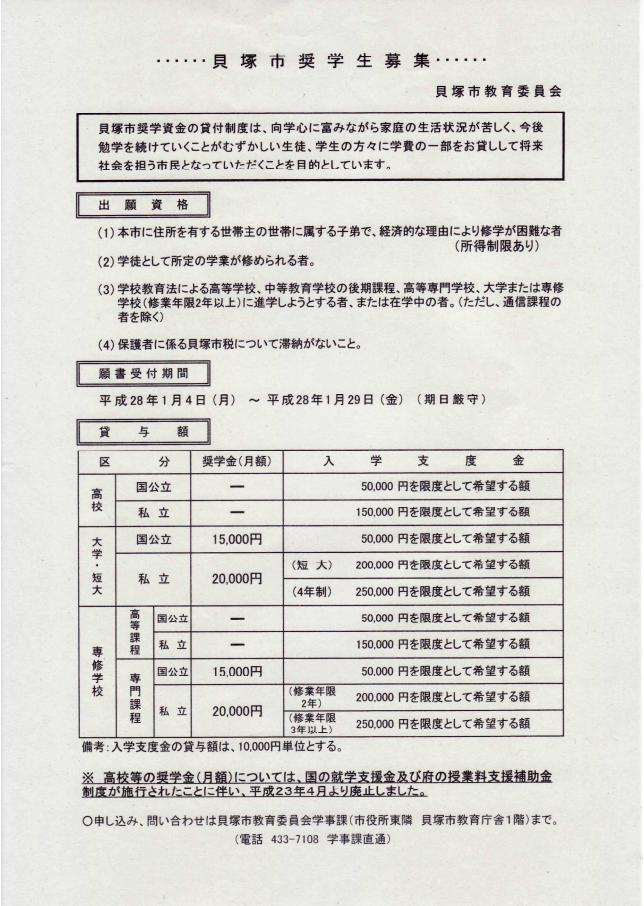
貝塚市奨学生募集のお知らせ

先週、貝塚市奨学生募集のお知らせを配布しました。

願書受付期間は、平成28年１月４日～１月29日です。

申し込み、問い合わせは貝塚市教育委員会学事課（市役所東隣　貝塚市教育庁舎１階）までお願いします。

電話は433-7108（学事課直通）です。



……貝塚市奨学生募集……

貝塚市教育委員会

貝塚市奨学資金の貸付制度は、向学心に富みながら家庭の生活状況が苦しく、今後勉学を続けていくことがむずかしい生徒、学生の方々に学費の一部をお貸しして将来社会を担う市民となっていただくことを目的としています。

出願資格

(1) 本市に住所を有する世帯主の世帯に属する子弟で、経済的な理由により修学が困難な者（所得制限あり）

(2) 学徒として所定の学業が修められる者。

(3) 学校教育法による高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、大学または専修学校（修業年限2年以上）に進学しようとする者、または在学中の者。（ただし、通信課程の者を除く）

(4) 保護者に係る貝塚市税について滞納がないこと。

願書受付期間

平成28年1月4日（月）～平成28年1月29日（金）（期日厳守）

貸与額

区分			奨学金（月額）	入学支度金	
高校	国公立		―		50,000 円を限度として希望する額
	私立		―		150,000 円を限度として希望する額
大学・短大	国公立		15,000円		50,000 円を限度として希望する額
	私立		20,000円	（短大）	200,000 円を限度として希望する額
				（4年制）	250,000 円を限度として希望する額
専修学校	高等課程	国公立	―		50,000 円を限度として希望する額
		私立	―		150,000 円を限度として希望する額
	専門課程	国公立	15,000円		50,000 円を限度として希望する額
		私立	20,000円	（修業年限2年）	200,000 円を限度として希望する額
				（修業年限3年以上）	250,000 円を限度として希望する額

備考：入学支度金の貸与額は、10,000円単位とする。

※ 高校等の奨学金（月額）については、国の就学支援金及び府の授業料支援補助金制度が施行されたことに伴い、平成23年4月より廃止しました。

○申し込み、問い合わせは貝塚市教育委員会学事課（市役所東隣　貝塚市教育庁舎1階）まで。

（電話 433-7108 学事課直通）